

授業の概要					
校種	小学校				
授業日時	2014年6月21日	学年	5	教科	音楽
単元名	「曲想を味わおう」				
単元の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 曲想やその変化を感じ取りながら、思いや意図をもって表現したり想像豊かに聴いたりすることができる。 ・ 旋律の特徴を感じ取って、曲想を生かした表現の仕方を工夫しながら演奏することができる。 				
単元の流れ	指導計画（全4時間） ①「キリマンジャロ」のCDを聴いて、曲全体の感じをつかむ。 強弱記号や演奏順序について確認する。 ②・③（本時2 / 2） 鍵盤ハーモニカや打楽器などで、パート別に演奏する。 ④パートごと、あるいはいくつかのパートを組み合わせると合奏する。 ・互いの旋律や全体の響きを聴きながら、曲想を生かして合奏する。				
本時の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の課題を見つけ、自分の言葉で説明することができる。 ・ アとイの曲想の違いを考え、自分の言葉で説明することができる。 ・ アとイの曲想の違いを生かして、演奏の仕方を工夫している。 ・ 各パートの音や全体の響きを聴きながら、自分の音を合わせて演奏している。 				
本時の授業形態	<input type="checkbox"/> 一斉学習 <input type="checkbox"/> 少人数学習 <input type="checkbox"/> 習熟度別学習 <input checked="" type="checkbox"/> グループ学習 <input type="checkbox"/> 個別学習				

ICT活用場面	
授業場所	特別教室（音楽室）
ICT機器活用場面	<input checked="" type="checkbox"/> 導入 <input checked="" type="checkbox"/> 展開 <input type="checkbox"/> まとめ <input type="checkbox"/> その他
	その他
活用者	<input checked="" type="checkbox"/> 指導者 <input checked="" type="checkbox"/> 学習者 <input type="checkbox"/> ICT支援員 <input type="checkbox"/> 授業作り指導員
活用機器	<input type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> 学習者用タブレット <input checked="" type="checkbox"/> 指導者用タブレット <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input type="checkbox"/> その他
	その他
活用コンテンツ	<input type="checkbox"/> デジタル教科書 <input type="checkbox"/> SKYMENU <input type="checkbox"/> Schoology <input checked="" type="checkbox"/> その他
	その他 サウンドレコーダー キューブみるみる
タブレット活用形態	<input type="checkbox"/> 一人一台 <input checked="" type="checkbox"/> 学習班に一台
活用の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ タブレットのキューブミュージックを活用することによって、各パートごとに指導者が付くことが不要になり、一斉に演奏の技能を高めることができた。また、キューブミュージックを手掛かりに、学習者が自主的に教えあうことができた。 ・ ヘッドセットをつけているので、演奏が苦手な学習者も、自分のペースで練習することができた。演奏を録音し、自分たちの課題を見つけることもできた。

授業の展開

学習の流れ	ICT活用場面	ポイント
<p>【導入】</p> <p>発声練習をする。 「いつでもあの海は」を歌う。 「一輪の赤い花」のリコーダー演奏をする。 前時の演奏「キリマンジャロ」を録音したものを聴いて、自分の課題を確認する。</p> <p>本時のめあてを確認する。</p>		<p>タブレットのネットワークのスイッチはオフにしておく。（音楽室にアクセスポイントがないため。）</p> <p>前時の録音した演奏を聴くときは、音楽室のステレオセットの音声ケーブルをタブレットに接続する。</p>
<p>「キリマンジャロ」のアとイの曲想を生かして、演奏しよう。</p>		
<p>【展開】</p> <p>パート別に分かれて演奏する。 ・タブレットの演奏見本（キューブミュージック）を聴いて、自分のパートを確認する。</p> <p>・タブレットのキューブミュージックに合わせて、パートごと、あるいは他のパートと合わせて演奏する。</p> <p>・タブレットのサウンドレコーダーで演奏を録音し、課題を見つける。 パート別の少人数で集まって演奏する。</p>	<p>演奏見本をキューブミュージックで作成し、児童がタブレットで聴いて演奏できるようにしておく。</p> <p>ヘッドセットを活用し、個別に練習できるようにする。</p> <p>サウンドレコーダーで録音し、演奏が聴けるようにする。</p>	<p>演奏見本は、各楽器のパート別に作成している。 （主メロディアコーディオンリズム楽器）</p>
<p>【まとめ】</p> <p>合奏する。 ・教師の伴奏に合わせて演奏する。（テンポはゆくりめ） ・C Dと合わせて演奏する。</p>	<p>合奏をサウンドレコーダーで録音し、次回の課題につなげられるようにする。</p>	